

魚の城下町

みんなが主役のまち



おいしいね! 負けないぞ!
～羅幼・春幼稚園児たちの「熱い」秋～

長年の功績をたたえて

—平成26年度 羅臼町表彰式—

平成26年度「羅臼町表彰式」が11月4日(火)に羅臼町商工会2階会議室において開催されました。

この表彰は、それぞれの分野において、町政の進展に多大な貢献を賜りました方々に対し、長年の功労を顕彰するものであります。受賞者は次の方々です。

(順不同・敬称略)

◆貢献賞◆

【教育文化貢献賞】

(教 育) 丸卜田中水産(有)
代表取締役 田 中 喜代志

【社会貢献賞】

(社 会 事 業) 杉 山 栄 治
(消 防) 桜 井 憲 二
(消 防) 横 山 主 税

【善行賞】

(善 行) 舟 木 茂



教育功労者 代理 田中 進氏



消防功労者 桜井 憲二氏



納税表彰 工藤 康一氏



納税表彰 代理 加我一晴美氏

◆納税表彰◆

【町税納期内連続完納者】

● 50ヶ年
工 藤 康 一
菊 地 三 郎
永 井 武 広
星 野 明 正
横 岩 幸 一
魚 津 幸 昭
齋 藤 健 安
大 森 津 健 夫
魚 島 倉 真 一
岩 倉 瀬 輝
長 坂 川 輝
黒 保 川 正
加 我 木 勝
前 佐 我 定
村 藤 弘
森 元 哲
野 野 慶
桂 子

● 30ヶ年

◆感謝状◆

(有)中谷漁業部
吉岡和守

平成26年度「税に関する作品」表彰式

平成26年11月13日(木)に羅臼町及び根室税務署主催による小・中・高校生を対象にした「税に関する作品」の表彰式が行われました。今年度も数多くの作品が集まり、審査の結果、受賞された方々は次のとおりです。
(順不同・敬称略)

【羅臼町主催】

中学生 作文の部 <応募総数27作品>

最優秀賞 3年 八幡 滯奈
 優秀賞 3年 野田 裕真・3年 丸山 弘夏
 佳作 3年 井田 香凜・3年 小寺由希子
 3年 佐々木深矩

中学生 ポスター原画の部 <応募総数73作品>

最優秀賞 2年 天神みずき
 優秀賞 2年 今井優恵乃・2年 坂本 萌
 佳作 2年 京谷 泉美・2年 村井 雅

高校生 作文の部 <応募総数21作品>

最優秀賞 1年 川端 菜月
 優秀賞 1年 石村 茜・1年 小倉 千波
 佳作 1年 笹原かれん・1年 高橋 朝陽
 1年 前田まどか

【根室税務署主催】

小学生 書道の部

羅 白 町 長 賞 春小6年 釣 玲緒菜
 根室管内納税貯蓄組合連合会会長賞 羅小6年中 村 花帆
 公益社団法人根室地方法人会会長賞 春小6年 水 落 美結
 根 室 税 務 署 長 賞 羅小6年 小 川 真優佳

小学生 絵はがきの部

優秀賞 6年 櫻井あのん・6年 魚谷 弥録
 奨励賞 6年 松山 奨平・6年 四十物 遥
 6年 水落 桜子・6年 水落 美結

中学生 作文の部

北海道納税貯蓄組合連合会会長賞 羅中3年 八幡 滯奈
 根 室 税 務 署 長 賞 羅中3年 小 寺 由希子

高校生 作文の部

根 室 税 務 署 長 賞 羅高1年 高 橋 朝 陽



中学生 作文の部 受賞者



中学生 ポスター原画の部 受賞者



高校生 作文の部 受賞者



小学生 書道の部 受賞者



小学生 絵はがきの部 受賞者

子どもと砂糖

砂糖が子どもの体に与える影響

今回は子どもの健康・発達を考える中で、砂糖の影響を考えたいと思います。

羅臼町は子どもから高齢者まで、年代を問わず「肥満」である人の割合が高い町です。皆さんがご承知のとおり、肥満が生活習慣病の入り口となつて、脳梗塞や心臓病などを引き起こす可能性が高いと言われていいます。脳梗塞や心臓病などの生活習慣病で、多くの医療費や社会保障費（福祉的な医療費軽減策や介護保険など）が費やされています。そこで、子どもの時から肥満にならないような生活習慣を作っていくことがとても大事になります。



羅臼町の実態

さて、羅臼町の赤ちゃんや幼児の現状はどうなつていんでしょう？
ずいぶん前から肥満と虫歯が、羅臼の子どもの健康の問題でしたが、なかなか解決できていません。離乳食がようやく始まったばかりの赤ちゃんのうちから、砂糖が入ったお菓子などを食べていることがあります。1歳のお誕生の頃には普通の状態では虫歯ができることはまれですが、羅臼の子はすでに虫歯ができていたり、3歳の健診で太りすぎという子の割合が高くなります。お菓子を与える理由は「欲しがるとから」という理由が多いようです。

砂糖のはたらき

砂糖は「糖質」の一種です。糖質の中にはごはんやパン・麺に含まれるでんぷんもあります。お酒の中のアルコールも、広く言えば糖質の一種です。最近では「糖質オフ」と銘打ったビールなどもよく見かけるようになりましたね。糖質は主にエネルギーのもとになります。車でいうとガソリンのはたらきでしょうか。余分に摂った糖質は脂に変えられて、皮下脂肪などのためにためこまれます。これがためこまれすぎると「肥満」の状態となります。

子どもと砂糖

砂糖は腸から急速に吸収されて、ほぼ100%が吸収されます。血液に溶けている砂糖の量を血糖値と言います。

大人と子どもが同じ量の砂糖を食べた場合、大人は60kgくらいの体重では4〜5リットルの血液に砂糖が溶けていきます。赤ちゃんや幼児では10kgの体重と考えた場合、0.7〜0.8リットルの血液に溶けることとなります。血液が少ない方が溶けた砂糖の濃度が高いので、大人より体重が少ない子どもの方がより血糖値が高くなります。

インスリン工場の仕事

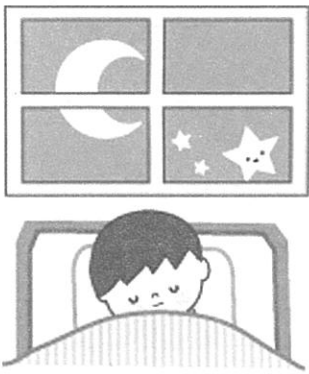
上がった血糖値を元の値に戻すのは「インスリン」というホルモンの働きによります。インスリンはすい臓という臓器から分泌されていて、すい臓がインスリン工場なのです。血糖値は上昇しても大体140mg/dlくらいまでです。（正常範囲はお腹がすいた状態で100mg/dl以下）

ですから140mg/dlを超えないように、体の中ではインスリンを出して砂糖を処理しようとします。たくさん砂糖があればたくさんインスリンが出ます。インスリン工場はせっせと働かなければなりません。これだけでもかなり負担が大きなことなのです。このインスリンは、体の中ではただ一つ血糖値を下げる働きをもったホルモンです。血糖値を上げるホルモンは数種類ありますが、下げるホルモンはインスリンだけなのです。



砂糖が与える影響

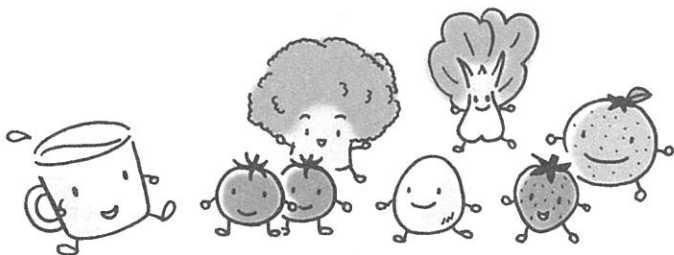
赤ちゃんはお母さんのおなかの中でいろいろな臓器ができて生まれてきますが、その働きが十分になるためには時間がかかります。すい臓も同じです。2歳児では砂糖の処理は大人の70%くらいです。消化の力がついて、糖質の消化が大人と同じようになるのはだいたい4〜6歳くらいです。10か月の赤ちゃんは1日の量で砂糖は3gが摂取の目安です。2歳では5gです。果汁のジュースとはいえず、砂糖は100ミリリットルに12g入っているのです、1日に1パック飲むとするとそれだけで1日量をオーバーしてしまい、これも体のはたらきに見合わない負担となるのです。子どもは小さな大人ではありません。まだまだ体のはたらきは未成熟なのです。血糖値があがることは「お腹がいっぱい」という信号を脳に伝えることになり、ですから、食事の間に砂糖を摂る



とお腹がすかず、食事をきちんと食べられなくなり、体のリズムを狂わせることにもなります。子どもが寝ている間に分泌される成長ホルモンは、血糖値の値に左右されることで、ある程度血糖値が低い状態でないとうまく分泌されないということです。寝る前のお菓子やアイス、ジュースなどの摂取が成長に影響を及ぼすということもあるようですね。

赤ちゃんはお菓子を欲しがっている？

赤ちゃんが成長する過程で、いろんなものに興味を示す時期があります。大人が食べているものをじーっと見つめて、よだれを流すこともあるでしょう。でもそれは「食べたい」と思っている「」ではありません。この時期の発達特有のもので、よだれも消化の力がついてきましたよというサインで、これも食べたからではありません。離乳食が完了するまでは砂糖の入ったお菓子は、たとえば赤ちゃん用と言われるものでも、栄養としては必要がないと言われています。体が成長するということは細胞が増えること、細胞の分裂の回数が多いことでもあります。そのためには砂糖よりタンパク質や野菜、果物などのビタミン、ミネラルといった栄養が絶対に必要です。砂糖が入ったおやつを、栄養が補えるものにしてみませんか？



食べよう！野菜かんたんレシピ

～野菜1日350gを目標に～

大根は、おろし・おでん・ふろふき・なますなど料理で幅広く使える野菜です。大根にはジアスターゼという消化酵素が豊富で、食物の消化を助け、腸の働きを整えてくれます。今回の料理はとっても簡単でごはんにも合うおかずです。和風ステーキの大根を小さく切ればお弁当のおかずにもなります。

大根の和風ステーキ

【1人分：野菜の量150g・カロリー69kcal・食物繊維2.1g・塩分0.6g】

《材料》4人分

大根……………半本
 鮭節……………適量
 ごま油…………大さじ1
 しょうゆ……大さじ1
 みりん…………大さじ1

作り方

- ① 大根は皮をむき3cmの厚さに輪切りし中心に十字に切り込みを入れる。皿に並べラップをし電子レンジで5分間加熱し中まで火を通しやわらかくする。(大根は鍋でゆでてよい)
- ② フライパンにごま油を入れ①の大根を焦げ目がつくまで両面炒めます。火を弱火にしてしょうゆとみりんを入れゆっくり焦がさないよう煮詰めながら大根からめ皿に盛り付け鮭節をかけて出来上がり。



《お問い合わせ》役場 保健福祉課 栄養士 87-2161

子育て情報ひろば ～すくすく～

歯のお話

10月下旬に町内の幼稚園を巡回して、歯みがき指導を実施しました。お子さんたちは一生懸命歯みがきをしていましたが、むし歯が出来ている子もチラホラみられました。

むし歯は放っておくと、どんどん進行します。特に歯と歯の間におし歯ができると隙間ができ、隣接する歯が少しづつ移動して、歯が傾いたり、歯並びが悪くなったたり、永久歯が本来の場所ではない所に生えることがあります。(下のイラストをご覧ください)

初期のむし歯では痛みもなく、お子さん自身ではむし歯に気付くことは難しいです。家族の方がお口の中を定期的にチェックしてあげてください。



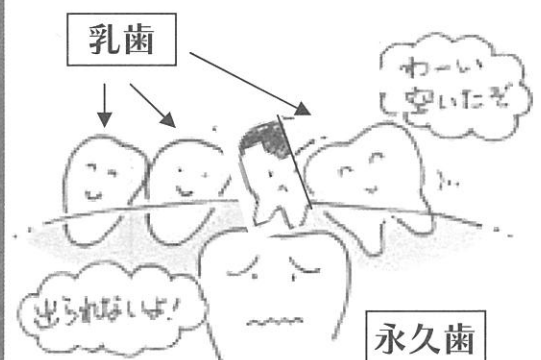
★11月・12月・1月の子育てに関する情報♪

☆→ありんこが会場 ☆→公民館が会場

11月28日 ★ぶれママ♪3-C	12月18日 ☆ちいさい子のおはなし会
11月28日 ☆離乳食教室(ゴックン期)	12月19日 ★のびのび広場
12月 1日 ★ママの日♪	12月25日 ☆離乳食教室(カミカミ)
12月 2日 ☆乳児相談	1月 9日 ★すくすく広場
12月 3日 ★春松幼稚園訪問	1月19日 ★ママの日♪
12月4、5日 ☆2歳児相談	1月21～23日 ☆乳幼児健診
12月10日 ★クリスマス会(事前申し込み必要)	1月26日 ★ありんこ計測日
12月11日 ☆ぶれママ♪3-E	1月30日 ★のびのび広場
12月12日 ★すくすく広場	1月30日 ☆離乳食教室

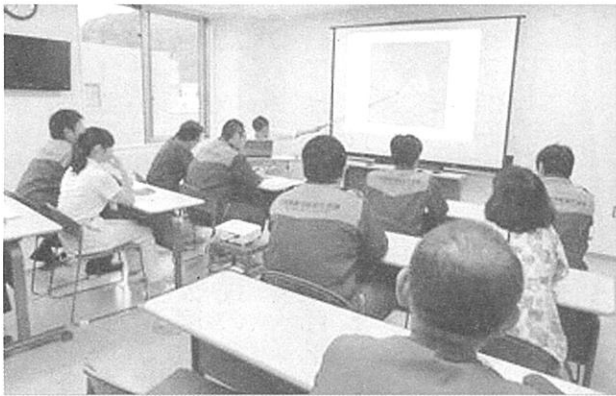
※ありんこクリスマス会の申込み締切11月26日まで 申込み先:88-1515

～歯は、日々動いている…～



～みんなで育む・みんなの診療所～

地域医療の連携強化を目指して



連携の第二步「救急症例検討会」

最近診療所に来られた方はご覧になられたかと思いますが、今年の8月に埼玉県で行われた学会に参加し、羅臼町の医療連携をテーマにした発表をしました。今回はその話を少しさせて頂きたいと思います。

羅臼町は人口が決して多い町ではなく、診療所以外に他の医療機関もありません。また、手術や高度な治療を受ける設備も整っていないため、診療所で行える処置・治療に限られているのが現状です。しかし、この地域でしか行えない、この町の特徴を活かした医療のカチは必ず存在するはずで

す。診療所がまず取り組んだことが「地域医療の連携強化」でした。

この取り組みは札幌や釧路などいわゆる都市部では人間関係が希薄になりがちとなり、非常に難しいと思います。しかし、約5,600人の規模の人口であれば、ほとんど顔がわかる関係ですから、医療連携も非常に構築しやすい地域なのです。この医療連携の取り組みとして消防署との連携の見直しから始めました。今までは他機関同士で具体的な取り決め事項もなく、顔も

知らない関係であり、お互いに遠慮する関係であったと思います。しかし、診療所が新しくなったことで設備やスタッフも変わり、またドクターへりも運航するようになり、更なる消防署との連携強化の必要性が高まりました。

具体的によどのような取り組みを行って連携強化を図っているかと言いますと、田川所長発案の「救急症例検討会」を消防署と合同で毎月開催しています。この検討会は、診療所に運ばれた救急患者様の全症例を対象として、搬送手順や診察や検査への流れなどをフィードバックして、次回に活かせるように参加者全員で、課題や反省点を浮き彫りにして対策を検討しています。また、他機関同士が気軽に交流できるように先日懇親会を開催し、消防署との「身近な関係」を更に構築できたと思います。

これからも町民の皆様が生まれ育ったこの羅臼町で、安心して生活していけるように、診療所と消防署との連携を強化して患者様に迅速に対応できるよう努めますので宜しくお願いします。

〈予約・お問合せ〉

知床らっす国民健康保険診療所
TEL (0153) 87-2116



第24回クナシリ眺望駅伝競走大会開催!



晴れ渡る秋空の下、10月12日(日)に『第24回クナシリ眺望駅伝競走大会』が開催されました。参加チーム29チーム、総勢145名のランナーが最高のコンディションの中、遠くに望む国後島を横目に、幌萌町の総合運動公園前から羅臼町役場までの約12.55kmを沿道の町民の皆さんからの声援を受けながら激走しました。

競技終了後には、町民体育館で羅臼町女性団体連絡協議会の皆さんがふるまってくれた温かい豚汁を食べて疲れを癒すとともに、選手同士健闘をたたえ合う姿が多くみられました。

来年の第25回大会も多くの選手が参加して、羅臼町を盛り上げてほしいと思います。

新記録誕生!

今大会で6つの新記録が達成されましたので、ご紹介いたします。

小学生女子の部

- 第4区 タイム 小野寺風花さん 11分20秒
- 第5区 タイム 四ツ屋明依さん 10分52秒

一般男子の部

- 第3区 タイム 大國 誠人さん 6分52秒
- 第4区 タイム 鹿又 紘彦さん 8分39秒
- 第5区 タイム 田中 溪也さん 8分26秒
- 第4区 タイム 藤本 繁樹さん 9分54秒

熟年の部

- 第4区 タイム 藤本 繁樹さん 9分54秒



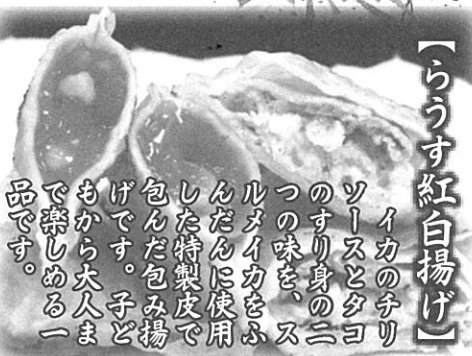
羅臼高校

最高賞グランプリ『北海道知事賞』受賞! 連覇の快挙達成!!

羅臼の高校生が9月20日(土)に札幌市で行われた、地元の食材を生かした創作料理で競う「第2回高校生チャレンジグルメコンテスト」に出場してきました。羅臼高校は「らうす紅白揚げ」を出品し、最高賞である北海道知事賞を受賞し見事2連覇を成し遂げました。

この快挙の裏には、高校生たちの特別な努力はもちろんですが、地元料理店の人たちから様々な忌憚のない意見やアドバイスを受けた、仕込みをする場所を提供してくれた漁協の協力があってりと地域の人たちの多大なるサポートがありました。

最高賞の受賞経験も然ることながら、地域との繋がりを実感できたというのも高校生たちの中では貴重な経験となったのではないのでしょうか。



【らうす紅白揚げ】

イカのチリソースとタコノすり身の二つの味を、スルマイカをふんだんに使用した特製皮で包んだ包み揚げです。子どもから大人まで楽しめる一品です。

チャレンジグルメコンテストとは

高校生を対象とした全道グルメ甲子園である。次世代を担う高校生に地域の食と文化や、生産者の思いや食材について、地域の食材を使用し料理を作ることを通じて学んでもらいながら、新たな発想を加えた創作メニュー誕生を目指すものである。

地域食材の新たな活用方法や情報発信を期待し、地域から愛されるご当地グルメを誕生させ、若者による地域活性化につなげていくことを目的に実施される大会である。

第13回らうす古本市

去る10/31(金)~11/2(日)町民体育館を会場に第13回らうす古本市を開催しました。会場づくりから販売、後片付けまでボランティアで汗を流し協力していただいた皆様に心から感謝申し上げます。格安販売した本の収益金で古本市実行委員会から図書館へ新しい児童書が贈られます。どうぞお楽しみに!



ご協力ありがとうございました。 本のリサイクル
受付中!

*本を寄贈していただいた方々に、紙面にてお礼申し上げます。今後も通年で寄贈を受け付けております。どうぞご協力ください。

- ◆マンガ・百科事典類は対象となりません。
- ◆ひどい汚れやカビのあるものはご遠慮下さい。
- ◆簡単に汚れをふいてからお持ちください。



図書館は、あなたの



「いきいき趣味活動」を応援します。

目を引いた文化祭出展作品
180×200cmの大作



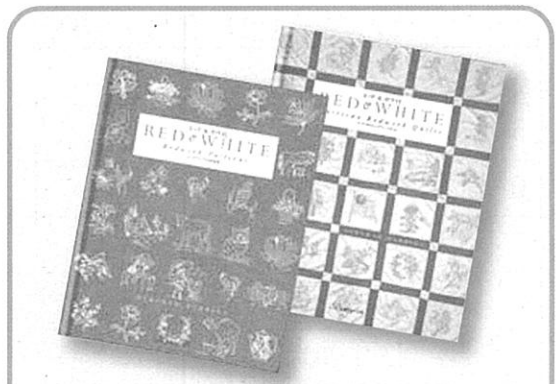
作/萬屋有記子さん

「図書館の本を見ながらコツコツと、数年がかりで完成させました!」

「図書館の本を見て作りました!」

この2冊組の本は、レッドワークキルトを語りつくした翻訳本。珍しいアンティークキルトのパターンなど100種類の図案が掲載されています。

あなたも大作にチャレンジしてみませんか?



「レッド&ホワイト アメリカのレッドワークキルトと図案集」日本ヴォーク社

♥読みたい本はご相談ください。

知床・羅臼まちづくり基金

中間報告

寄付者や町民のみなさまへ

知床・羅臼まちづくり基金は「知床の自然保護」、「医療・保健・福祉のまちづくり（診療所建設事業）」、「北方領土返還運動事業」「中学校改築事業」の4事業を政策メニューとして位置づけ実施しております。

この結果、基金の総額が2億8百万円に達しました。

ここに、これまでの基金の状況及び、平成26年度の中間報告をさせていただきます。

1 寄付の状況

(1) 平成25年度までの寄付の状況

(単位: 件数=件・金額=円)

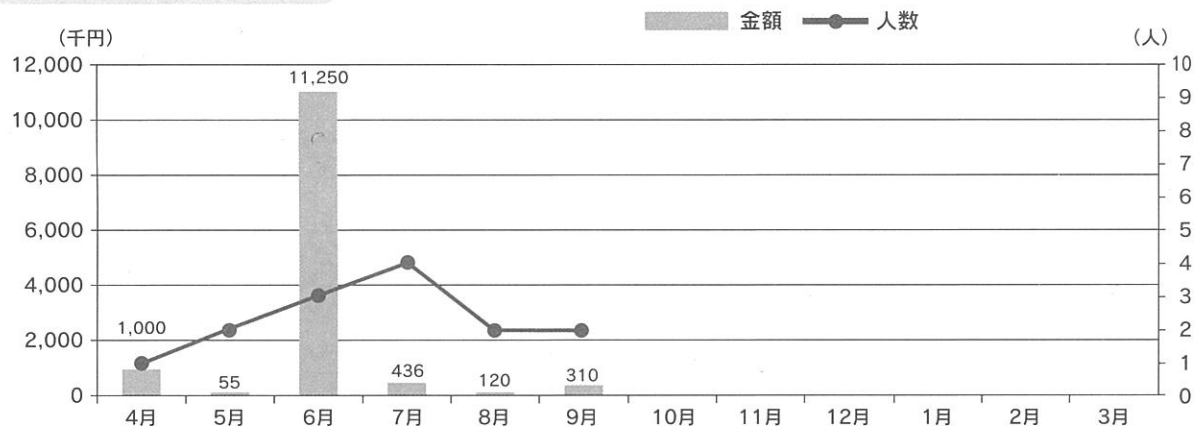
	平成17～23年度		平成24年度		平成25年度		合計	
	寄付額	件数	寄付額	件数	寄付額	件数	寄付額	件数
知床の自然保護・保全事業	11,061,150	72	9,387,608	4	5,890,649	4	26,339,407	80
医療・保健・福祉のまちづくり事業	140,535,975	260	1,101,000	15	400,000	9	142,036,975	284
北方領土返還運動事業	6,709,000	27	550,000	3	420,000	3	7,679,000	33
中学校改築事業	-	-	5,430,000	12	13,276,139	16	18,706,139	28
指定なし	30,000	3	-	-	-	-	30,000	3
合計	158,336,125	362	16,468,608	34	19,986,788	32	194,791,521	428
運用益	333,894	-	2,737	-	5,736	-	342,367	-
基金総計							195,133,888	428

(2) 平成26年度中間期の状況

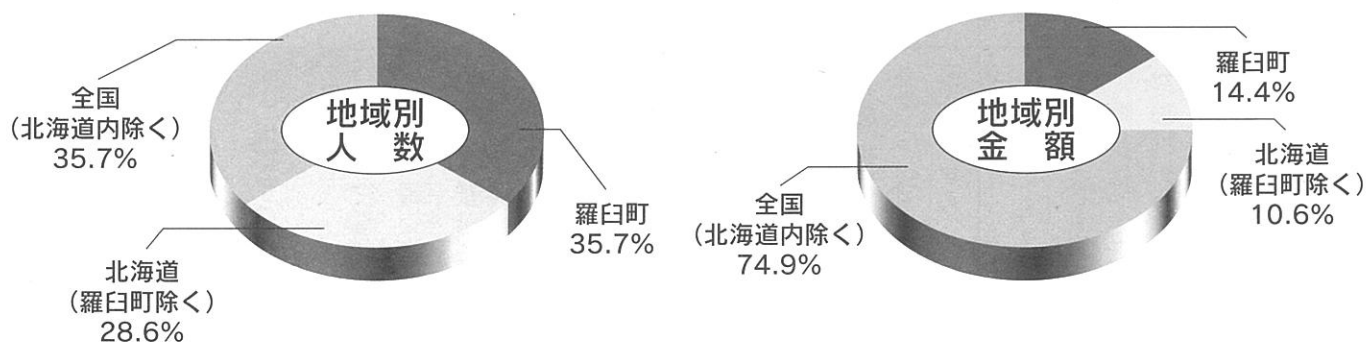
	知床の自然保護・保全事業		医療・保健・福祉のまちづくり事業		北方領土返還運動事業		中学校改築事業		指定なし		合計		
	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	人数
4月	-	-	-	-	-	-	1,000,000	1	-	-	1,000,000	1	1
5月	5,000	1	-	-	-	-	50,000	1	-	-	55,000	2	2
6月	9,750,000	1	-	-	-	-	1,500,000	2	-	-	11,250,000	3	3
7月	356,340	2	-	-	-	-	80,000	2	-	-	436,340	4	4
8月	-	-	-	-	100,000	1	20,000	1	-	-	120,000	2	2
9月	10,000	1	-	-	-	-	300,000	1	-	-	310,000	2	2
中間期合計	10,121,340	5	-	-	100,000	1	2,950,000	8	-	-	13,171,340	14	14
総額	36,460,747	85	142,036,975	284	7,779,000	34	21,656,139	36	30,000	3	208,305,228	442	418

※総額の合計の数値は、平成17年度からの運用益（342,367円）が含まれた数値になります。

平成26年度の寄付金月別状況



平成26年度の寄付金地域別状況



2 基金の運用

「知床の自然保護・保全事業」については、目標額に達しているため、基金の一部を使用して、平成23年度より北浜地区から相泊地区へのヒグマ及びエゾシカ侵入防止対策事業を行いました。

「医療・保健・福祉のまちづくり推進事業（診療所建設事業）」については、平成24年11月に完成いたしました「知床らうす国民健康保険診療所」の建設費及び医療器具購入へ充当いたしました。

「北方領土返還運動事業」については目標額に達したため、平成22年度に老朽化していた啓発看板の改修に基金の一部を使用いたしました。

「中学校改築事業」につきましては、寄付金額が当面の目標としている事業の概算事業費に達していないために、寄金の運用は行っておりません。



平成23年～25年度に整備されたヒグマ・エゾシカ侵入防止対策事業



平成24年7月に開設した知床らうす国民健康保険診療所



平成22年度に修繕した北方領土返還啓発看板

○知床・羅臼まちづくり基金については、羅臼町ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.rausu-town.jp>



城下町のわだいら

みんながまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。

ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載していきたいと考えています。

みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

9月20日(土)~21日(日)

北方領土返還運動を「エリカちゃん」がお手伝い。

らうす産業祭第43回「漁火まつり」会場内で行われた、北方領土返還要求署名コーナーで北方領土についてたくさんの方に知ってもらおうと誕生したイメージキャラクター「エリカちゃん」が初めて羅臼町にお目見えされました。

まつり会場には署名コーナー前にエリカちゃんが登場すると、子どもたちや観光客、外来船などの外国人の方にも大人気で、おおいに署名運動を盛り上げてくれました。

まつり期間中、2日間で集まった署名人数は770名となりました。ありがとうございました。ありがとうございます。



9月24日(水)

2連覇達成！笑顔で報告 高校生チャレンジグルメコンテスト 羅臼高校生、町長に報告

9月20日に行われた、高校生が地元の食材を生かして競う「第2回高校生チャレンジグルメコンテスト in HOKKAIDO」で「紅白揚げ」を出品し、昨年

年に続き2連覇を達成しました。

更に味や見た目を評価する「味の匠賞」、接客対応などを評価する「ストアオペレーション賞」と併せて3つの賞を受賞しました。

町長は、「今回の経験は皆さんにとって将来の財産になる。3連覇目指して頑張ってください」と語っておりました。



9月28日(日)

寒さも忘れるほどの大盛況

知床スミレ・エコプロジェクト 第6回秋まつり in らうすが、農林漁業体験実習館で開催されました。フリーマーケットや鹿肉PRコーナー、野菜の直売など、多数の出店の他に、鶯ら踊り隊のよさこい演舞や、エコの取り組みとして、プルタブ回収や環境にやさしい石鹸作り体験など催し物が満載のなか、今回は災害時の炊き出し体験があり、ペットボトルで米を炊く方法など、いざという時の備えにたくさんの方が興味をもって取り組んでいました。

お子さんからお年寄りの方それぞれが、様々な秋を楽しんだイベントになりました。



9月28日(日)

むし歯のない☆いい歯の子表彰式

今年で第6回目を迎えた秋まつり会場で、平成25年10月、平成26年1月、4月、7月の3歳児健診を受けたお子さん（54名）のうち、むし歯のなかったお子さん（34名）の表彰式が行われました。

今後ともむし歯を作らず、健康な歯を維持してくださいね。



10月1日(水)

サッカー少年団「羅臼JFC」全道大会出場を報告

トラック協会杯第26回全道少年団サッカー大会（10月11～13日）への出場報告に、羅臼JFCの17名が役場を訪れ、健闘を誓いました。

9月7日に別海町で行われた根室地区予選で優勝し、全道大会への切符をつかみ取った選手たちは皆自信に満ち溢れた表情で、町長と固い握手を交わしていました。

結果は、三位決定トーナメントに進み、見事一勝を挙げましたが惜しくも、二回戦敗退となりました。この経験を活かして、更なる飛躍を期待したいですね。



10月4日(土)

強風吹き荒れた、最後の紅葉ウォーク2014

今年で11年目を迎えた「知床紅葉ウォーク2014」。残念ながら今回で終了することとなりました。

当日は朝から知床峠付近が濃霧と強風のため、やむを得ずゴール地点を「羅臼湖入口」までの14.7kmに変更し、道の駅「知床・らうす」を出発。途中、橋の下で遡上する秋鮭をながめながら歩いておりましたが、ゴールに近づくと風が強くなり、しばし立ち止まりながらも遙か向こうに見える国後島や紅葉をバックに記念撮影するなどし、ゴールまでの道のりを楽しまれました。



10月8日(水)

新しいバスで観光をPR

阿寒バスに運行委託していましたが、町有バス「しばぎくら」が老朽化のため、この度入れ替えとなり新しい大型バスが納車されました。

バス内部の座席は標準が13列となつていますが、このバスは11列にしたことで、前の座席との間が広くなり快適な座席となっております。またバス後部には、観光船協議会のホテルウォッチングが描かれており、運行することで観光PRに一役かってくれるのではないのでしょうか。



10月16日(木)

羅臼昆布エキス配合シャンプー発売、今度は男性用 バスクリン社長がPRのため来町

入浴剤でもなじみのあるバスクリンの古賀和則社長（東京）が新発売の男性用シャンプー「髪殿」のPRのため役場を訪問されました。今までも、白髪用ヘア

カラートリートメント、女性用シャンプー・トリートメントなどを発売され、すべての商品に希少な一等最高級の羅臼昆布のエキスを使用しており、商品はすべて通販販売のみとなっています。副町長は、「羅臼昆布のPRに感謝したい」と述べており、これをきっかけに食品だけではなく、色々な分野での羅臼昆布の利活用に期待したいですね。



10月23日(木)

一日ちびっこ消防士頑張りました！

澄み切った寒空の中、秋の全道火災予防運動で、しれとこ幼年消防クラブ（羅臼幼稚園）の園児達が、消防団長より、一日ちびっこ消防士の委嘱状を交付されました。園児達は防火衣に

身を包み防火の誓いをした後、はしご車体験搭乗や放水体験をしました。ちびっこ消防士を頑張ったお礼に消防団のみなさんからおやつプレゼントがあり、園児たちは満面の笑みを浮かべていました。



10月27日(日)・11月12日(水)

災害時の協定を締結しました。

10月27日、町内でグループホームなどを運営するM&Y社長で、社会福祉法人優秋会の走上好秋理事長が、11月12日には一般社団法人釧根地区トラック協会中標津支部の篠田巖支部長が役場を訪れ、協定の調印式が行われました。

これらの協定は災害発生時に、日常生活に支障をきたす避難者が現れた場合に、M&Yや優秋会に受入れの協力を求めるものと、緊急時における物資の輸送業務に一般社団法人釧根地区トラック協会中標津支部に協力を求める内容となります。



M&Y・優秋会との協定



釧根地区トラック協会との協定

10月27日(日)・28日(火)

ルールを守って遊ぼうね。

ヤマト運輸（株）羅臼センターのセールスドライバーの皆さんが、羅臼幼稚園、春松幼稚園の園児に楽しくわかりやすく交通ルールを学んでもらおうと、「こども交通安全教室」を開いてくれました。

横断歩道を渡る時の右左

の確認や、車の近くで遊ぶとどうして危ないかを園児に指導してくれました。実際に集配車の運転席に座って死角について確認したり、車の内部を見学できたりと園児たちは楽しく交通ルールを学べたのではないのでしょうか。



11月8日(土)

今年最後も大盛り上がり！

道の駅「知床・らうす」のイ
ベント広場で、今年最後の「浜
の母ちゃんのごっこ市」が開催
されました。



開始時刻前から多くの人が列を作ってお
り、高級魚のメンメや、ドスイカなど羅臼
でも珍しい魚のほか、かまぼこやホッケの
開きなどが並べられ多くの人が袋いっぱい
に購入していました。また、羅臼漁協女性
部から鉄砲汁が無料で振る舞われ、町民や
観光客の冷えた体を温めてくれました。
今年で7年目を迎えた「浜の母ちゃんごっ
こ市」、今年も無事終了となりました。

11月11日(火)

将来のために 今聞いてみよう！

羅臼高校において、2年生
を対象に今年で3回目となる
「羅臼町長懇談会」が開かれ
ました。

普段は接することのない町長初め副町
長や教育長と対話し身近に感じてもらう
ことと、大学希望、専門学校希望、就職
希望で分かれ、目標を持った生徒たちの
質問に対し3役それぞれが将来に向けて
生徒たちにアドバイスをされていました。

この懇談会の
最後に生徒を代
表して里館 舞
さんが「町長さ
ん達も普通の人
間なんだなど」
笑顔で語り、懇
談会は和やかに
幕を閉じました。



ご冥福をお祈り致します。



羅臼町教育長の池田榮壽氏ひでとし（満
65歳）が平成26年11月11日（火）に
急逝されました。
謹んでご冥福をお祈り致します。

情報

RAIBU TOWN

報

ひろば

INFORMATION

来年の成人式は1月7日(水)です。

羅臼町に住民票のない方は、早めにご連絡下さい。



平成27年の成人式は1月7日(水)、羅臼町公民館を会場に午後2時より開催いたします。

新成人の対象となるのは、平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方です。

新成人の名簿は、住民基本台帳により調査していますが、学校や就職先の関係で羅臼町に住民票のない方でも羅臼町の成人式に出席することができません。羅臼町に住民票がない方で出席を希望される方は、お早めにご連絡下さい。

また、成人式で「誓いのことば」「交通安全宣言」を読み上げていただける新成人(ともに男女各1名ずつ)を募集します。希望者は、12月4日(木)までに左記へご連絡下さい。なお、応募者多数の場合は、抽選とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

借金・金融の相談会があります。

・専門の相談員が無料で相談をお聴きします。
・借金のほか、預金、融資、保険、貸金、投資商品など金融全般も対象です。

日時 平成26年12月12日(金)

場所 釧路市幸町10丁目3番地
釧路地方合同庁舎 9階 会議室

お問い合わせ先

北海道財務局相談員直通(常設)
(午前9時～午後5時)

(011) 8007-5144
又は (011) 8007-5145

寄付寄贈 ありがとうございます

〔絵本〕ぼくらは知床探検隊
1,000冊 寄贈

関屋 敏隆 様

〔防災用備蓄品〕
(乾電池単2・230本) 寄贈

山洋建設株式会社 様

〔防災用備蓄品〕
(乾電池単3・750本) 寄贈

山洋・西尾共同企業体 様

〔知床・羅臼まちづくり基金〕

〔知床の自然保護・保全に関する事業〕

太田 利雄 様

〔医療・保健・福祉の〕

まちづくり推進に関する事業

太田 利雄 様

〔北方領土返還運動に関する事業〕

U Aゼンセン同盟 様

松原 正武 様

太田 利雄 様

〔中学校改築に関する事業〕

有限会社 赤岩水産 様

太田 利雄 様

(平成26年8月21日)

平成26年11月4日受付分掲載

TAXコラム

(税務財政課通信)

「町税の12月の納期限は、12月25日です！」

町税の第4期分(最終)と国民健康保険税の第7期分の納期限は、12月25日(木)となっておりますので、期限内に納税するようお願いいたします。

なお、納期限までに納税できない方は納税相談を行っておりますので、税務財政課までご相談ください。

また、休日窓口や夜間窓口も随時開設しておりますので、平日や日中に納税が困難な方は、ぜひご利用ください。

「釧路・根室地区地方税合同公売会を実施しました！」

10月18日(土)釧路市内において、釧路・根室管内の市町村、北海道及び釧路・根室広域地方税滞納整理機構が、滞納処分で差し押さえた財産を公売する「釧路・根室地区地方税合同公売会」を実施しました。町では、税の公平性を保つためにも、今後も捜索・差押を積極的に行っていきます。

なお、税務財政課では、12月を「滞納整理強化月間」と定め、納税誓約不履行者、高額及び悪質な滞納者に対しては、預貯金、年金、給与、切上時歩合給などの債権のほか、自宅や倉庫を捜索のうえ財産の差押えを執行し、収入確保に努めていきます。



合同公売会における競り売りの様子 差押えのためタイヤロックをした自動車

＜お問合せ先＞ 役場税務財政課 TEL 87-2113

赤ちゃん誕生

(敬称略)

(掲載はいずれも平成26年9月16日～平成26年11月10日受付分)

おくやみ申し上げます

(敬称略)

(掲載はいずれも平成26年9月16日～平成26年11月10日受付分)

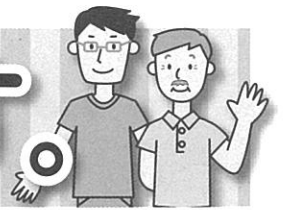
羅白いさり火吟社

秋空に吸い込まれゆく鳥一羽
 秋晴れの大和の古寺に杖忘れ
 水たまり青空集め赤蜻蛉
 満月や廃船の影海に入る
 秘め事の移り香もあり秋扇
 知床の果ては雲なし秋日和
 開演のベルにたたむや秋扇

悠 泥 英 鹿 羅 日 千
 羅 舟 美 山 牛 奈 帆

10月例会句
 平成26年10月

俳句同好会「羅白いさり火吟社」では投句を募集致します。
 住所・氏名・年齢・電話番号を明記し送付していただくか、
 左記までお問い合わせ下さい。
 〒086-1834 羅白町礼文町
 羅白いさり火吟社事務局 小野寺千鶴枝 (電話0153-87-2569)



第四回

山口

あつよし

孝敏 (35歳)

となみ

翔南 (9歳) さん親子

※年齢は取材時の年齢になります。

今回はサッカーを頑張っている親子の方達をご紹介します。

◎所属しているチーム名を教えてください。

(お父さん)
羅臼JFCです。

◎サッカーを始めたきっかけを教えてください。

(お父さん)

5人兄弟の一番下なので、兄の影響が大きいですが、お兄ちゃんがやっていたからです。

◎好きな選手、目標とする選手はいますか？

(お父さん)

イタリアのロベルト・バツジオも好きですが、オランダのファン・バステンですね。

(息子さん)

アルゼンチンのメッシです！ドリブルがすごい!!

◎サッカーをしていて、どんなところが楽しいですか？

(息子さん)

点を決められるところ。あと失敗しても何度もチャレンジできることです。

◎練習など、つらい時に奮起するきっかけはありますか？

(息子さん)
週3回の練習ですが、楽しみで仕方ないです。休みたいとは全く思いません!

◎コーチとしてのお父さんと、家のお父さんどっちが厳しいですか？

(息子さん)

どっちも怖いですが。(笑)
(お父さん)
ははは。(笑)

◎10月に行われた全道大会に参加して、全道レベルの選手たちはどうでしたか？

(息子さん)

個人個人がみんな上手かった。

(お父さん)

中心になる選手がいて、周りの連携がとれているチームはやはり強かったです。

◎今の目標はありますか？

(息子さん)

パスをしつかりつなげられるようになって、もう一度全道大会に出場したい。

(お父さん)

勝ちたい!という子供たちが増えてきたので、次は自



分の意見をもってプレーする子供を増やしたいです。

◎最後にお互いに一言お願いします。

(息子さん)
時間があれば一緒に練習してほしい。(お父さん)
しっかり話をきいて、伝えられたことを心に留めおいてほしい。それがプレーに生きるからね。

羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。

編集後記

食欲の秋、スポーツの秋。園児たちはとても元気です。食欲は負けませんが、マラソンは園児に追いつけないと思います。(Y)

人の動き

平成26年10月末現在 ()内は平成26年9月末対比

人口	5,641人	(- 7)
男	2,794人	(- 2)
女	2,847人	(- 5)
世帯	2,188世帯	(- 6)



世界自然遺産のまち・知床羅臼町

■広報らうす平成26年11月号

編集／羅臼町 企画振興課 企画振興係
〒086-1892 自梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2114
http://www.rausu-town.jp/